

# IKEHIKO NEWS

〈イケヒコニュース〉

vol,59



「日本でいちばん大切にしたい会社」  
大賞をいただきました

## 今月のTopics

### 福岡県柳川市立蒲池中学校にて「働く人に学ぶ」の授業でお話しさせていただきました。 2024/2/13



2月6日、福岡県柳川市にある柳川市立蒲池中学校において、出前授業を実施させていただきました。今回のテーマは、「働く人に学ぶ」について。同中学校の卒業生でもある池上さんがお話をさせていただきました。

蒲池中での思い出話をしながら、  
 ■昔の蒲池中学校 ■イケヒコについて ■この地元に根ざしたい草産業 ■社会人として大事なこと  
 などについて、中学生のみなさまへ私たちの想いをお話しさせていただきました。

中学生のみなさんは熱心に耳を傾けておられ、またい草の消臭実験では短時間に消えたアンモニア臭にみんなびっくりしておられました。講話の後、みなさんから「どんな商品が人気ですか」「やりがいを感じるのはどんな時ですか」といった質問をたくさんいただき、また私たちからはこの先社会人になるみなさんに「あいさつ、感謝の言葉、利他の精神」を持ってほしいと想いをお伝えしました。

蒲池中学生のみなさんの明るい雰囲気と前向きな姿勢に、私たちも元気をいただきました。  
 蒲池中学校のみなさま、ありがとうございました。

### 1位&3位入賞の大健闘!大木町リレーマラソン大会! 2024/2/11



2月11日(日)、大木町で開催のリレーマラソン大会に参加いたしました。

NPO法人大木町スポーツ協会主催の「第10回 大木町リレーマラソン大会」。  
 この大会は、町内のスポーツの活動振興と体力向上を図り、相互親睦を深め、健康で明朗な町民生活の確立を目指して開催されています。

総勢35チーム、235名が参加。この日は少々風はありましたが青く晴れ渡った陽射しの中、絶好のランニング日和となりました。

私たちイケヒコから参加したのは、走ることが好きな有志13名。私たちは「職場仲間」の部で「イケヒコ」チームと「ヤングイケヒコ」チームの2チームに分かれ走りました。

このレースは、60分の制限時間の中で何周まわることができるかを競います。私たちもお互いに応援し、声を掛け合いながら60分を走りつなげました。  
 結果は1位と3位!大健闘でした!

社内の部門を越えた仲間同士で参加できて楽しむことができました。  
 また、会場で準備していただいていた豚汁や飲み物をおいしくいただき、参加されていた地元の方々との会話も弾みました。これからも地元イベントへの参加を通じて、地域のみなさまとの交流を深めていきましょう!





上田さん 長田さん 小柳さん

## 食堂にも新しい仲間が！

1人でも多くの方に食堂を利用してもらえたら嬉しいです！

美味しい食事を用意してお待ちしています！



## 旨辛!「ヤンニョムチキン」!



辛さと甘さが絶妙にマッチした、香ばしくてジューシーな一品!

今月の一押しランチは旨辛「ヤンニョムチキン」をご紹介します!

ヤンニョムは、韓国語で「調味料」とか「味付け」といった意味だそうです。2000年代初頭、韓国のチェーン店がこの料理を考案し、人気を博しました。韓国内外で広まり、韓国料理の代表的な一品となっています!

## わたしのしごと

イケヒコで働く仲間に、入社したきっかけやふだん仕事をしながら考えていること、これからやりたいことについて聞いてみました。

えしま もとやす

### #11 江島基裕

第1事業部  
海外ユニット商品担当

### 「自分らしく、日々精進」

今回の「わたしのしごと」は、第1事業部の江島さんを紹介します！  
入社からこれまでのことや商品担当になっての思いについて聞いてみました！

振り返ると、辛いことがほとんどでした。入社して早々、出荷や現場でミスをして挫折しそうになったり、国産上敷に移動して2年目で担当になって、初めてのことで失敗して辛かったですね。  
去年の10月から海外ユニットの商品担当になり、自分の仕事以外にも、部員のマネジメント、倉庫市ではリーダーを務め、対外的に関わる業者さんや他部門との意見をまとめるのが大変だなと感じています。あと、研修など発表の機会も多くなって、業務+αでやるのが大変ですね。大変な話は沢山出てくるんですけど、学びも多くありました。



最初の3年間は、現場出荷のプロフェッショナルになっていけばいいという考えでしたが、同期でも後輩でも成長している人がいて、止まっちゃいけない、満足しちゃいけないというのは感じました。でも、変に周りと比較したり、周りを見過ぎて自分を見失っても駄目だなと思います。あと、失敗しすぎるのは良くないけど、上司・先輩・周りの人がいて、早い段階であれば、困った時はフォローしてくれるから、もう無理だと思っても逃げないこと、妥協しないこと。まだまだ自分はできていませんが、そこを克服してこそ成長すると思います。自分はあまり褒められることはないけど、メンタルが強いとは言われますね。

今までいろんな方にアドバイスをいただいてきました。自分が入社して5人の事業部長の元で働いてきましたが、上司を見ていると、熱意やアウトプットが長けているなと思います。  
自分は昔から人前で話すのが苦手で、前任の井上部長には沢山のアドバイスをいただき、大変お世話になりました。これからは自分が、入ってくる人の夢や希望を後押しできるようにやっていきたいと思っています。

商品担当の仕事は、現場の時とは違い、仕事量や気配り、熱意、スキルなどがより必要になるなと感じています。そう思うと1回担当を経験してよかったと言えるし、現場に戻った頃も、担当のサポートに回れるよう意識していました。国産上敷の担当での失敗を活かして、今度は営業に迷惑かけないようにやっていこうと思っています。  
海外ユニットができて6年ですが、海外ユニットという部門を継続発展させるのがまず第一ですね。また、収益を上げて、幸せになれる環境作りというか、そういった方向に持っていきたいと思っています。また、入社してから年下の部員がついたことないので新しく入ってきて欲しいなと思います。

## わたしのあゆみ

◆ 2015年4月 入社 軽寝具配属

◆ 2017年10月  
第1事業部 国産上敷 配属

現場、商品担当を経験する

◆ 2023年10月  
第1事業部 海外ユニット 商品担当



## わたしの生き立ち

江島 基裕 (えしま もとやす)

出身:大分県

入社年月:2015年4月

入社動機:学生の時に海外の方が日本に興味を持っているのを知り、誇らしく感じたこと、育った環境も影響し、古来からある伝統のものに興味があり、継承していきたいと思ったからです。

趣味:相撲・柔道・格闘技・ランニング(佐賀桜マラソン出場)

ひとこと:  
色んな人から信頼されるように、日々精進していきます。これからもよろしくお願ひします。



中国 大連にて